

新最終処分場建設工事 第2回入札説明書等に関する質問書 回答

平成29年12月13日

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
1	要求水準書	3	第1章	1-1	2)					施設概要	埋立完了後には被覆施設は解体される予定でしょうか。	埋立完了時の解体予定はありません。
2	要求水準書	3	第1章	1-1	3)					全体計画	これまでの計画経緯の中で、計画地周辺で工事中及び運営開始後に特に配慮すべき施設等対象がございましたら御教授願います。	計画地周辺には病院・学校等、特別に配慮すべき施設はありませんが、公共道路における工事関係車両の交通規則厳守、工事中の騒音・振動の抑制等に十分配慮願います。
3	要求水準書	5	第1章	1-1	5)	(5)	①			電力	ごみ処理施設の受変電設備の位置および設置階数をご指示ください。	ごみ処理施設事業者決定後、詳細が確定した段階で指示します。
4	要求水準書	5	第1章	1-1	5)	(5)	④			排水	ごみ処理施設の浄化槽の流入柵の位置をご指示ください。	No.3をご参照ください。
5	要求水準書	6	第1章	1-1	5)	(5)	④			排水	埋立地及び浸出水処理施設用地の雨水排水は、造成工事で設置する用地近接のますで取合いとありますが、ますの位置をご指示ください。	敷地造成工事(別途工事)において埋立地及び浸出水処理施設外縁部に排水側溝を設けます(別紙 雨水排水施設計画平面図参照)。埋立地建物の雨水排水埋設管(100φ、150φ)は直接上記排水側溝に流入させてください。浸出水処理施設は今後の実施設計を踏まえて、排水管位置を決定してください。工事実施時に敷地造成工事との調整が必要になります。
6	要求水準書	25	第2章	2-2	1)	(1)				漏水検知器	検知方式、検知精度、検知感度等、漏水検知器の性能について標準案として要求される性能をご指示ください。特に指定されない場合は、施工者の提案によるものと解釈すればよろしいでしょうか。	検知方式は電気的漏水検知法、検知対象は底面部の上面遮水シート、検知精度は2m×2mです。
7	要求水準書	26	第2章	2-2	1)	(2)	①	a		規格値	遮水シートの材質について規定がございましたらご指示ください。特になければ、改定設計要領及び日本遮水工協会自主基準の規格値を満足すれば、施工者の提案によるものと解釈すればよろしいでしょうか。	日本遮水工協会自主基準規格値を満足するオレフィン系熱可塑性ゴム(TPO-PE、TPO-PP)、あるいはメタロセン触媒直鎖状低密度ポリエチレン(LLDPE)同等品としてください。
8	要求水準書	37	第3章	3-3	表	3-3-1				工事内容	表3-3-1の記載の別途工事とは浸出水処理施設工事に対して別途工事と記載がありますが、本工事(新最終処分場建設工事)の工事範囲(埋立地等工事)と考えて宜しいでしょうか。それとも本工事(新最終処分場建設工事)に対し別途工事でしょうか。	表3-3-1に示す別途工事の内、「伐採・除根」、「搬入道路(工用道路)」、「浸出水処理施設の粗造成(+103mまで)」は敷地造成工事(別途工事)範囲です。また、「構内第1柱から引き込み」、「生活排水合併浄化槽設置」はごみ処理施設工事(別途工事)範囲です。それ以外は本工事(新最終処分場建設工事)の埋立地等工事の工事範囲です。
9	要求水準書 要求水準書添付資料4	37	第3章	3-3	表	3-3-1	②	⑦	施工ス テップ図 工程表	工事内容	「浸出水処理施設用地の荒造成(+103mまで)」と記載されており、要求水準書添付資料-1①事業実施区域図には(+107mまで)になっております。+107mまでが正と解釈してよろしいでしょうか。また、表3-3-1の通り、浸出水処理施設の粗造成は別途工事(本工事に含まない)と解釈してよろしいでしょうか。その造成につきましては、本工事で残土として出た土の内、38100m ³ を利用し、+107mまで別途造成工事にて造成されると考えたらよろしいでしょうか。その施工時期は28ヶ月から29ヶ月と工程表にありますが、外部足場設置時期と干渉する恐れがありますので、4万m ³ は場外仮置きとせず、13ヶ月以降、着手までに浸出水処理施設用地に仮置きと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	最終仕上がり盤+107m盤に対して、浸出水処理施設は半地下方式(水槽は地下)を想定しています。粗造成高さを+103mとしているのは、浸出水処理施設の基礎及び地下水槽を構築後に+107m盤まで盛土することにより、土工(掘削、埋戻し)の2度手間を回避するためと、工用進入路(掘削)への影響を避けるためです。なお粗造成+103m盤の高さは浸出水処理施設実施設計の基礎高さに応じて変更は可とします。工事区分は、+103mまでの粗造成は敷地造成工事であり、工用進入路の掘削・埋戻しは本工事に含みます。また+107m盤までの盛土は、周辺と合わせての工事となり敷地造成工事です。本工事では埋立地及び工用進入路の掘削土量約28万m ³ のうち、敷地造成工事利用に約14万m ³ を運搬します。残りは施工ステップ図に示す仮置き場(その1)、(その2)に運搬し、地下ピット構築後の埋戻し材として使用します。上記数量は敷地造成工事との調整が必要となりますが、浸出水処理施設用地には仮置きしません。
10	要求水準書	62	第3章	3-7	13)	(2)				散水エント	埋立地の散水時間で、条件があればご指示ください。(散水日:週5日、散水時間:2時間/日以内等)	特に指定はありません。
11	要求水準書	63	第3章	3-7	14)	(1)				地下水揚水ポンプ	地下水揚水ポンプの能力及び排水先をご指示ください。	能力は現場の地下水状況を勘案し設定してください。排水先は計画地内の側溝です。
12	要求水準書	67	第3章	3-9	6)	(3)				水槽内仕上	水槽内の仕上げは、環境条件、施工場所(床、壁、天井)に関係なく全てD種(日本下水道事業団仕様)で宜しいでしょうか。また、D種の厚み、施工内容をご指示ください。	水槽内の仕上げはご理解のとおりです。後段については、日本下水道事業団仕様とし、当該施設に最適なものをご検討ください。
13	要求水準書	72	第3章	3-10	1)	5				設備及び工事概要	建築電気への電源は、常用と非常用の2回線とありますが、非常用は発電機を設置する考えで宜しいでしょうか。また、埋立地の建築電気も含まれるのでしょうか。	非常用発電機はご理解のとおりです。後段については、埋立地も含まれます。非常用発電対象設備は、当該施設に最適なものをご検討ください。
14	要求水準書	73	第3章	3-10	3)	5	⑥			動力配線工事	コンクリート躯体に打込む電線管は厚鋼電線管とありますが、HIVEまたはPF管の施工に変更は可能でしょうか。	厚鋼電線管としてください。
15	要求水準書	74	第3章	3-10	5)	(5)				管理棟電源供給工事	管理棟電源供給工事とありますが、管理棟の位置をご指示ください。	管理棟電源供給工事は浸出水処理施設の処理棟電源供給工事を示しています。配置は当該施設に最適な位置をご検討ください。
16	要求水準書	76	第3章	3-11	6)					埋立作業監視装置設備	「ITV装置、作業環境装置のデータは、全て組合指定場所(管理棟あるいは処理棟内専用モニタ及びパソコン画面等)に表示」とありますが、管理棟と処理棟内のどちらかということでしょうか、それとも両方に表示ということでしょうか。	浸出水処理施設の処理棟内中央操作室に設置することとしてください。

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
17	様式集		4	(3)						非価格要素審査に関する提出書類	様式6-1から様式6-36のレイアウトは読み易さを損なわない範囲で、ご指定のA4判・文字10ポイント以上とすれば、改行幅・外枠・余白等の調整は可能でしょうか。又、様式6-5記載の表は、必ず記載するとの理解で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
18	様式集		4	(3)	様式	6-27				浸出水処理施設に関する事項(2)環境保全性・資源の有効利用促進	乾燥塩を本施設外部へ廃棄物として搬出する際、乾燥塩は一般廃棄物に該当するとの解釈でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
19	様式集		4	(3)	様式	6-28	6-29			浸出水処理施設に関する事項(3)施設の配置・動線計画	様式6-28は、埋立処分場と浸出水処理施設との施設配置・動線計画(主に外周)及び、浸出水処理施設建屋内の動線計画の提案であり、様式6-29は、浸出水処理施設敷地内の施設配置と動線計画(主に外周)の提案との解釈でよろしいでしょうか。	様式6-28は浸出水処理施設建屋内の動線計画の提案、様式6-29はご理解のとおりです。
20	様式集		4	(3)	様式	6-5 添付資料	2	②		対象範囲	元請が地元外企業と地元企業の場合、当該地元企業が請け負う分の金額は構成市町村内発注予定金額の対象とされ、減額されないものと理解して宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
21	落札者決定基準	5	4	1	3					地元貢献	地元産資材とは地域の特産・名産の材料ということでしょうか、生コンや木材、食料など一般的な工事材料、資材等を含みますか。	地元産資材は、一般的な工事材料、資材等を含みます。
22	落札者決定基準	6	4	2	1					保有水集水機能	保有水、地下水集排水機能を向上させるため、現在の設計の性能を落とさない方向での仕様変更は可能でしょうか。	建築物の構造変更(計画変更)を伴わない範囲であれば可能です。
23	落札者決定基準	6	4	2	1					建設工事工程遵守	工程遵守の提案は、工程短縮の工夫でもよろしいですか、また工程遵守より短縮の方がより評価が高いという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
24	落札者決定基準	6	4	2	2					見学者対応	ごみ処理施設第1回回答で年間見学者数はお示しいただいていますが、プログラム検討にあたり1回あたりの想定訪問者数を御教授ください。(最大 小学生40名×2クラス80名程度を対応できることでよろしいでしょうか)	ご理解のとおりです。
25	要求水準書添付資料-4 ①		C1-17	C1-18						仮設・外構	要求水準書添付資料-4 ①の門扉と、C-17,18のゲートの仕様が異なります。C-17を正とし、キャスターゲートW=8.1mH=1.8mを別途造成工事で設置されるものを使用してよろしいでしょうか。本工事で設置すべき指定仮設がありましたら、ご指示ください。	4①「門・囲障工計画図」は本設を示し、緑色が本工事範囲を示します。埋立地等工事のフェンス・門扉の詳細は、A-51,52をご参照ください。また、4①「仮囲い計画平面図」は仮設を示し、敷地造成工事(別途工事)範囲です。パネルゲートおよびキャスターゲートの詳細はC1-17,18,19をご参照ください。なお、本工事の指定仮設はありません。
26	要求水準書添付資料-4 ② 施工ステップ図 ⑧ 実施設計図(建築工事)		1/6 ~ 6/6	E-02	M-03					仮設電気・給排水	E-02、M-03図で、本設の状況がわかりますが、仮設の取り合い点が不明です。要求水準書P6にある取り合い点は、本設の取り合い点と考えてよろしいでしょうか。仮設については、ごみ処理場工事から分岐されるのでしょうか。西側道路から工事用道路を埋設か架設して、使用するのでしょうか。ご指示ください。	前段はご理解のとおりです。後段については、西側道路からの引込としてください。
27	要求水準書添付資料-4 ④ 工事用排水処理図									仮設・外構	要求水準書添付資料4 ④より工事用排水処理図に記載の濁水処理設備、水中ポンプ、排水管(波状管)、サクシオンホース、仮設集水桝(釜場)は本工事に含まない(造成工事による先行施工)と考えてよろしいでしょうか。また、場内からの排水については、4④に記載のある排水設備への排水と考えてよろしいでしょうか。その場合、どこからどのように合流して排水でしょうか。また、4④にある排水設備以外への排水も可能でしょうか。可能でしたら、それ以外の排水方法もご指示下さい。	処分場内釜場までの集水、釜場から4④記載の直近の釜場へ流し込むまでの水中ポンプ、サクシオンホースなどの排水設備の設置、管理は本工事に含まれます。また、それ以外への排水を行う場合については、工事受注後に調整を行ってください。
28	要求水準書添付資料4 ①門・囲障工計画図 ②施工ステップ図 ⑦工程表 要求水準書添付資料4 ⑧(造成工事)実施設計図		C1-35							残土処分・仮置き	土工事につきまして、埋立地の土工事で発生した13,3万m ³ を仮置きし、別途工事の造成工事で盛り土に使用すると理解してよろしいでしょうか。残り14万m ³ につきましては、場外搬出ではなく、別途の造成工事で利用されると考えてよろしいでしょうか。もし、土が余った場合は、造成工事での侵入防止柵内であれば、造成工事外の範囲であっても、敷地内と考え、残土置き場として利用し、そのまま存置としてもよろしいでしょうか。また、杭残土は場内存置もしくは場外産廃処分場のいずれと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	土工事についてはNo.9をご参照ください。杭残土は場外産廃廃棄物処分と考えています。
29	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図(建築工事)		A-19							見学ブース詳細図	見学の効果向上のための追加設備を設置するために、見学ブースの仕様、形状等の一部変更してもよろしいでしょうか。	No.22をご参照ください。
30	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図(建築工事)		A-29							中間保護層	中間保護層(安定処理土)とありますが、指定はあるのでしょうか。	最低セメント量50kg/m ³ 以上の安定処理土としてください。
31	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図(建築工事)		A-29							遮水シート詳細図(底面遮水工)	遮水工は2重遮水シートによるものとされておりありますが、例えば、1重の遮水シートと水密性アスコンの組み合わせに変更する等、標準案よりも優れている場合は遮水構造の変更も技術提案の評価対象となるでしょうか。	遮水構造の変更は評価対象となりません。
32	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図(建築工事)		A-29							遮水シート詳細図(底面遮水工)	信頼性、機能向上のために、遮水構造を現在の設計思想は大きく変えず法律に準拠した上で、現在の設計を一部変更することは可能でしょうか。	遮水構造の変更は不可です。

No	資料名	頁	項目	タイトル	質問内容	回答
33	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-24		外部	ルーフ下部水切(架台上)の仕様が不明です。建築工事範囲、屋根同材と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	架台上の水切はルーフファン本体の水切としてください。
34	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-19		外部	X0~1通り見学ブース前スロープ 手摺壁天端・立上り仕上は、それぞれ天端 コンクリート金鍍素地・立上り打放補修 素地程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
35	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-21		外部	1F1通り左 地下水・浸出水ピット上部床仕上はコンクリート金鍍素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
36	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-18		外部	1F1~X1~2通り間小階段仕上はモルタル塗 素地程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	コンクリート金こて押えとしてください。
37	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-02 A-09 A-24		外部	外壁がパブリック鋼板の厚みについて、特記ではt0.6ですが、仕上表・部分詳細図ではt0.5とあり相違しています。t=0.5を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
38	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事) ・ 明細書	A-02 A-09 A-24		外部	堅樋について、特記ではVPですが仕上表・部分詳細図・明細書ではカマ-VUとあり相違しています。カマ-VUを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
39	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事) ・ 明細書	A-02 A-41		外部	屋外消火栓ポンプ庫折板屋根について、特記では山高166 山ピッチ500とありますが、詳細図・明細書より山高108山ピッチは400程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
40	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	共通		外部	複層塗材REの品番・仕様の指定がありましたら、御指示下さい。	特に指定はありません。
41	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-26		外部	外壁角波サイディング 鉄骨梁貫通部について、部分詳細図D-303と同様の塞ぎプレート+シーリング程度必要とし上部には壁同材の水切を施工と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-303と同様としてください。
42	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	共通		内部	以下の項目において、メーカー品番等の指定がありましたら、御指示下さい。 ・ケ酸質系塗布防水 ・ビニル床シート ・鍵箱	防水は、ダイフレックス「カラダックス」同等以上、ビニル床シート、鍵箱の指定はありません。
43	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-19 A-26		内部	見学者ブースSTW1において、額縁はステン製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
44	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-19		内部	見学者ブースにおいて、地震時の耐震性を考慮し、折板部天井LGS用にブドウ棚を設置してもよろしいでしょうか。仕様のご指定があれば部材詳細を御指示下さい。	ぶどう棚は設置してもかまいません。後段は特に仕様指定はありません。
45	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-09 A-11		内部	貯留ピット仕上表において、埋立高さ表示 2カ所とありますが平面図より4カ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
46	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-19		内部	ポット面塗装部には目地ペテ処理は不要(目地表し)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	継目処理工法としてください。
47	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-03 A-23		建具	特記仕様書、建具工事-5網戸に○印が記載されていますが、建具表では網戸の記載がありません。網戸は該当無しと考えて宜しいでしょうか。また、AW-1に見られる、ガリ部分防虫網はステン製と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	網戸は該当するものとしてください。また、ガリ部の防虫網はご理解のとおりです。
48	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-51		外構	外構計画図のフェンス範囲と要求水準書添付資料-4 ①の門・囲障工事計画の(2)最終処分場工事のフェンス範囲とで相違しています。4 ①は工事中の仮設計画と仮設でフェンス・門扉を計上し、外構計画図のフェンス範囲555mを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	No.25をご参照ください。
49	要求水準書添付資料-4 ①	C1-18		仮設・外構	上記につきまして、4 ①凡例の緑色三角印の門扉は、B=2.0m、H=1.8mと考えてよろしいでしょうか。参考仮設図がC1-18にありますが、指定仮設でしょうか。指定仮設がありましたら、御指示下さい。	前段はB=1.0m、H=1.8mです。後段については、指定仮設ではありません。また、その他指定仮設はありません。
50	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	A-01 A-19		構造	特記仕様書において、砂利地業は切込み砕石となっていますが、見学ブース土間下は、再生クワツヤンと相違します。すべて再生クワツヤンを使用するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
51	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	S-41		構造	耐圧版下地業が下記の通り相違します。架構詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・リスト:捨てコンt=50+改良耐t=850 ・架構詳細:捨てコンt=50+砕石t=60	ご理解のとおり、架構詳細図を正としてください。
52	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	S-41		構造	上記につきまして、耐圧版リスト正の場合、改良耐t=850の詳細を御指示下さい。	No.51をご参照ください。
53	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)	S-01		構造	杭施工方法は、高支持力工法に印が有ります。Hybrid工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
54	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事) ・ 明細書 ・ 工程表	S-13 S-14		構造	杭伏図と杭種及び本数とで杭本数が下記の通り相違します。杭伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・P6020:杭伏図94本、表92本 ・P6021:杭伏図204本、表197本 ・P7020:杭伏図286本、表276本 ・P7021:杭伏図50本、表48本 ・P8020:杭伏図74本、表72本 ・P8021:杭伏図191本、表180本	ご理解のとおり、杭伏図を正としてください。

No	資料名	頁	項目	タイトル	質問内容	回答	
55	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		A-09 S-01		構造	地下階のコンクリートは水密性コンクリートと記載がありますが水セメント比等は構造特記仕様書の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	水セメント比は50パーセント以下としてください。
56	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		A-01		構造	コンクリート混和剤において、AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤の適用範囲は躯体全て(無筋コンクリート、土間コンクリートは除く)に適用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
57	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		A-01		構造	コンクリート混和材において、フライッシュに印がありますが、地元発注を考慮すると、復興関連工事の出荷量が多く、フライアッシュ専用のサイロを準備できない為、出荷対応できるプラントがありません。構造特記の通り、普通コンクリートと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	設計通りのコンクリート強度、品質等確保できるのであればかまいません。
58	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		A-16 A-20		構造	断面図で貯留ピット内に嵩上コン(レベル調整コン)が有りますが、配筋の有無が不明です。嵩上コン天端に縦横D10 @300程度見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	配筋はD13@300程度としてください。
59	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-01 S-31~ 34		構造	構造特記にはD19以上を溶接(圧接)継手とありますが、床、底盤、壁に鉄筋D19以上があります。圧接業者は非常に多忙で、地元発注を考慮すると、工程を順調に進める上では、なるべく重ね継手で対応していただきたいと存じます。床、底盤、壁において、D35以上は圧接とし、D32以下の継手は重ね継手としても宜しいでしょうか。御指示下さい。	D32まで重ね継手でもかまいません。ただし、鉄筋が密となるため鉄筋間隔、かぶり厚さ等の規定に注意し、施工してください。
60	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-01 S-31~ 34		構造	上記につきまして、鉄筋径で継手工法を選択するのではなく、壁の縦筋は圧接とし、壁の横筋・床・底盤は重ね継手としてもよろしいでしょうか。ご指示ください。	設計通りの強度、品質等確保できるのであればかまいません。
61	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-01 S-31~ 34		構造	構造特記にはD16を重ね継手とありますが、柱FC20の主筋はD16です。継手は重ね継手と考えてよろしいでしょうか。圧接やフレア溶接でも可能でしょうか。御指示下さい。	どちらの工法を採用してもかまいません。ただし、鉄筋の品質が損なわれないよう注意して施工してください。
62	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-31		構造	基礎柱型柱脚部主筋において、底版天端からの長さが不明です。御指示下さい。	飲み込み長はスラブ厚の3/4以上、折り曲げ後の長さは L2以上としてください。
63	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-17 S-31		構造	見学ブラス部分のスラブ符号が不明です。RC部材リストの土間コンクリート(t=150)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
64	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-17		構造	見学ブラス部分の地中梁にt300以上の増打がありますが補強要領が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・補強筋:D16@200 ・あばら筋:梁あばら筋と同径・同ピッチ	補強筋は4-D16、あばら筋は梁に合せる形としてください。
65	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-32~ 34		構造	壁RW15の縦筋において、2段筋、3段筋の長さが不明です。長さを御指示下さい。	2段目は耐圧版天端から4m+L2、3段目は耐圧版天端から1m+L2としてください。
66	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-32 S-33		構造	底盤FS1、FS2にD32@200(2段筋)、D38@200(2段筋)、D38@200(3段筋)とありますが、それぞれ長さが不明です。御指示下さい。	FS1はD32@200(2段筋)=Y1、Y2から5.8m、 D38@200(2段筋)=Y1、Y2から5.8m、 D38@200(3段筋)=Y1、Y2から3.0m、 FS2はD32@200(2段筋)=X1、X26から5.5m、 D38@200(2段筋)=X1、X26から6.0m、 D38@200(3段筋)=X1、X26から4.0mとしてください。
67	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)				構造	嵩上げコンクリート、レベル調整コンクリートの仕様はFC=18N S=18と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	躯体と同様の強度としてください。
68	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		A-20		構造	スラブ 両端部の立上り(500×500)(L型1500×1520)コンクリートはスラブ 床面の嵩上げコンクリートと同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
69	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-41		構造	柱脚根巻天端-1FL迄の、配筋要領が不明です。補強筋は8-D16、フープ筋は取付柱のフープと同径・同間隔と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
70	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-41		構造	地階床梁伏図特記でFS1天端は、GL-2300とする。と有りますが、①通間 架構詳細図より、FS1天端はGL-3600と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
71	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-41		構造	1階床梁伏図特記でスラブ天端は、1FL-50とする。と有りますが、①通間 架構詳細図より、スラブ天端は1FL±0と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
72	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事)		S-05		鉄骨	鉄骨梁貫通孔が必要でしたら径・箇所数を御指示下さい。	鉄骨部に貫通孔はありません。
73	要求水準書添付資料-4 ⑧ 実施設計図 (建築工事) ・ 明細書 ・ 工程表				杭	杭の打設は掘削完了後となっておりますが、杭打機を底盤に下ろす必要があり、そのため、(勾配の緩い)長いスロープや施工のための余掘り・排水が必要となります。鋤取りを実施した時点で杭打設としても構いませんか。工程上、杭打設開始の縛りがありましたら、ご指示ください。なお、その工程スタートを遵守すれば、鋤取り後の杭打設→2次掘削としてもよろしいでしょうか。御指示下さい。	地下ピット底盤作業ヤードは、平面寸法が約70m×178mと広大であり、ご提案の基礎杭先行打設(空打ち部発生)+2次掘削を行う施工上の工夫、または掘削完了した範囲を先行利用して基礎杭打設工事を行うことは可能です。ただし、基礎杭先行打設の場合の杭精度確保、また掘削工事(仮設グラウンドアンカー工事含む)と基礎杭打設工事(基礎杭仮置き場を含む)が並行作業となりますので、工事範囲の明確な区分と工事用進入路の重機、車両の安全通行には十分注意する必要があります。

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
74	要求水準書添付資料-4 ⑧ 電気設備工事図		E-02							配置図	水中ポンプ収納盤について、姿図はあるのですが結線図がありません。結線図のご提示をお願いします。	機械設備図(M-11)水中ポンプにセットされているポンプコンバーターの収納ボックスとして設置しています。
75	要求水準書添付資料-4 ⑧ 電気設備工事図		E-07							電灯設備 1階平面図	配線凡例及び平面図ではケーブルラックはZ35ですが、取付詳細図はZMとなっております。Z35として宜しいでしょうか。	ご理解のとおり、Z35を正としてください。
76	要求水準書添付資料-4 ⑧ 電気設備工事図		E-18							ガス検知設備1階平面図	ガス濃度監視/警報システムが管理棟内に設置となっておりますが、管理棟の位置を御指示下さい。また、ガス濃度監視制御盤から管理棟までの配管配線が別途プラント所掌工事との記載が有りますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	システムは浸出水処理施設の処理棟内中央操作室に設置してください。また、後段については、本工事(浸出水処理施設工事)範囲です。
77	要求水準書添付資料-4 ⑧ 電気設備工事図		E-16							ガス検知システム設備	ガス検知システム設備で本体(PC、UPS)は管理棟内設置とあります。また、要求水準書76頁 3-11 6)には、「埋立地内のITV装置、作業環境装置のデータは全て指定場所(管理棟あるいは処理棟内専用モニタ及びパソコン画面等)に表示できるものとする」とありますが、ガス検知システムは管理棟1ヶ所のみ表示と考えて宜しいでしょうか。同様に漏水検知も管理棟1箇所のみ表示でよろしいでしょうか。	ガス検知システムは、浸出水処理施設の処理棟内中央操作室に表示してください。また、漏水検知も同様です。